

頑張る学校プロジェクト通信

宇都宮市立峰小学校



Vol.2 令和6年10月

宇都宮市では、学校の創意工夫のある教育活動を実施し、活気あふれる特色ある学校を推進するために「頑張る学校プロジェクト」として費用の面から支援しています。

縦割り班活動ってどんな活動？

峰小が頑張る学校プロジェクトには、「身近な人々に対する思いやりの心を持ち、主体的に自分の役割を果そうとする児童を育成する」という目的があります。その目的達成のための手段の一つとして、縦割り班活動を支援しています。

縦割り班活動は、全児童を1グループ15人程度・全32班に分け、昼休みの遊びや清掃活動、集会活動等と一緒にを行います。異学年で集まることで、上級生は下級生の手本となる行動ができたり、下級生は上級生の姿に憧れ、目標にしたりと、人間関係を広げたり、深めたりすることができます。

9/17 児童集会・みねっぴー祭

今年度も、みねっぴー祭が開催されました。縦割り班ごとに「遊び」を計画し、ほかの班の児童に楽しんでもらう活動です。どのような「遊び」があったか、一部を紹介します。



しゃてき



ブラックボックス



金魚スクイ



さかなつり



タイマーチャレンジ



ボウリング



くものすトンネル



スパイダーミッション



宝探し



もぐらたたき

遊びの準備や運営は上学年の児童が交代で行います。下学年の児童は、ルールを守って楽しく遊びました。遊びのほかに高学年児童は、放送でアナウンスしたり、班のリーダーとして下級生の面倒を見たり、自分の班の呼び込みをしたりと、役割をしっかりと果たしていました。



児童のみなさんの頑張りで、みねっぴー祭は大成功でした。来年も、楽しい遊びを考えていきましょう。みねっぴー祭の遊びで使った材料代は頑張る学校プロジェクトより支出しています。